



The Goldmund Eidos Reference Blue Universal Player

ゴールドムンドのリファレンスラインは、発売当初よりお客様の間で伝説とされておりまして。極限までこだわり抜いたパーツや技術を使用している為生産台数は極端に絞られており、ほんの一握りの方しか体験する事は出来ませんでした。

リファレンスシリーズの伝説は、1982年のターンテーブル誕生から始まり、そしてその後2007年からのデジタル思想より誕生した Eidos Reference。そして今日の Eidos Reference Blue に脈々と受け継がれています。Eidos Reference Blue は、市場に販売されているありとあらゆるデジタルディスクを極限までに正確にそして高音質でプレイバックする為だけに製造された究極のユニバーサルプレーヤーと言っても過言ではありません。



デザインは, Eidos Reference と同様の物を使用しておりますが、素材、技術を改めて全て見直し最新バージョンに搭載し直しております。

全て一台一台 Goldmund のジュネーブ工場で熟練職人の手で 組み立てられております。



- メカカルグランディングの改善と更なるテーブルサポートの強化
- 真鍮製の重量ダンパー
- アルミニウム製の強固なメカカル エンクロージャー (30 k g) 4本のスプリングロードサスペンションポッド
- 疑似振動キャンセルの為の特別性の強化アルミニウムトランスポート
- 驚愕のメカカルアッセンブリーにより音質映像に影響するすべての振動を遮断
- 内蔵の電源回路には Goldmund AC キュレーター回路を使用。強化テーブルの天板によりメカニズム部の振動から完全に遮断。
- Goldmund の“マグナティックダンパーテクノロジー”によりどこまでも抜けるクリアな透明性と音質・映像ともにしっかりとした定位感を実現

対応フォーマット

BD-video:

BD-ROM: version 2

BD-RE: version 3 (single layer, dual layer), JPEG

BD-R: Version 2 (single layer, dual layer)

DVD-RAM: DVD video recording format, AVCHD format, JPEG

DVD-R/DVD-RW/DVD-R DL: DVD-video format, DVD-video recording format,
AVCHD format

+R/+RW/+R DL: video, AVCHD format

DVD-Video: DVD-video format – zone free

CD-Audio:

SACD, CD-DA, HDCD, Picture Kodak CD

CD-R/RW:

CD-DA, JPEG, MP3

映像 出力

S-video output

Y output level: 1.0 V_{p-p} (75 Ω)

C output level: 0.286 V_{p-p} (75 Ω)

コンポーネントビデオ出力: (1080i/720p/480p/480i)

Y output level: 1.0 V_{p-p} (75 Ω)

PB output level: 0.7 V_{p-p} (75 Ω)

PR output level: 0.7 V_{p-p} (75 Ω)

音声出力

アナログ音声出力

RCA connector 2 channels

RCA connectors 5.1 channels

デジタル音声出力

Coaxial RCA connector 5.1 or 7.1 channels

Toslink optical output 5.1 or 7.1 channels

HDMI output (audio) 5.1 or 7.1 channels

HDMI 映像出力

映像出力フォーマット:

480p (525p)

1080i (1125i)

720p (750p)

1080p (1125p)

音声出力フォーマット:

5.1 or 7.1 channels

HDMI (deep color, high bit rate audio)

“HDAVI control 2” 機能対応



[カラー] Immaculate white 仕上

[寸法/質量] 590W x 750 H x 550D (mm) / 82kg (テーブルも含む)

本体定価 30,000,000 円 (税別) / (標準カラー)